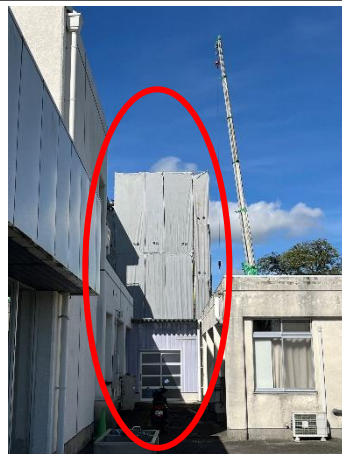




誰もが過ごしやすい学校に ～エレベーター設置工事進む～

エレベーターの設置工事が順調に進んでいます。
昨年度は、校舎や体育館入口のバリアフリー化を行っていただきましたが、今年度は念願のエレベーター整備です。
場所は、正門から給食室の方を見て、右手に給食室、左手に校舎本棟があり、その間になります。校舎内側から見ると、中央階段の右横にエレベーターがきます。
これで、みんなが2階3階へとスムーズに行き来できる、**誰もが過ごしやすい、人にやさしい学校**になります。

できるだけ、音が出る工事は土日にしていただいています。まだまだ暑い日が続きますが、今年度中に工事を完了させ、新年度はエレベーターが使えるように頑張っていると思います。関係者すべての方々に感謝いたします。



和気香風

熱く、そして楽しい職員室！

ある日の放課後、職員室から「ワハハハ」と大きな笑い声が聞こえてきました。職員室を覗くと、壽藤教諭と庭月野教諭が糸電話で「わー」と大きな声を出していました。その後、「おかしいな、どうしたら震えるんだろう？」「場所が悪いんじゃない？空気の流れがないところがいいんじゃない？」とお互いにぶつぶつ言いながら、頭をかきげながら糸電話を持って、うろうろして、声を出して。

これは、3年生の理科の授業「音のふしぎ」に向けた教材研究なのです。どうしたら、教科書の内容をわかりやすく伝えることができるのか。どうやったら、実際に目で見て内容をとらえることができるのか。そんなことを考えながら具体物（糸電話）を使っの予備実験をしているのです。実験とはなかなかうまくいかないのが常です。だからこそ、事前の予備実験が大切なのです。

それにしても、子どもたちのために、**わかりやすい授業を生み出そうとするその姿勢が熱い！**
そして、それを**職員どうしで協力し合って、楽しみながらやっているのが、これまた素敵！**



学びにこだわる！

熱いぜ！



放課後の職員室って、本校職員は、このように教材研究をしたり、子どものノートや作品に目を通したり、プリントを作ったりしています。また、「あの子がこんなやさしい姿を見せた」とか「こんな頑張りをを見せている」とか話しながら**笑顔で喜んでいたり**、「明日の授業はこうしよう」「来週はこんなことに挑戦してみよう」と**連携を図る**ための話し合いをしたりしているのです。

職員室は、**先生たちの熱意と愛情でいっぱい**なのです。それを見るのもまた嬉しくて・・・。

愛され、支えられ続けて150年 ～150周年記念行事に向けて～

9日（火）に菊陽南小学校開校150周年実行委員会が開かれました。もう6回目になります。
令和8年2月12日（木）に開催する記念式典に向けて着々と準備が進められているところです。
実行委員の方々をはじめ、多くの方々の南小への思いを感じる日々です。**たくさんの方々から寄せられているご寄付、そして昔の様子が見える写真。PTAでは、8月30日に資源物回収をしていただき、資金繰りをさせていただきました。また、お電話で「母校のために協力するから何でも言ってください」とありがたいお声もかけていただいています。**

それらの一つ一つから、皆様の**「母校を愛するお気持ち」**が伝わってきます。そして、そうした人々に、この**南小は愛され、支えられ、守られてきた学校**であることをつくづく感じるところです。改めて、皆様のご厚情に、校長として深く感謝申し上げます。

学校ホームページに150周年記念関連のお知らせは掲載しております。ご覧ください。